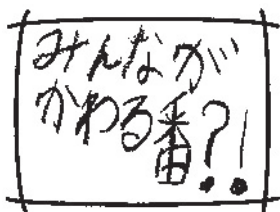


自治基本条例とまちづくり⑤



市内の中学2年生を対象に元自治基本条例策定市民委員会委員有志による自治基本条例の出前授業が行われました。授業を受けた感想の一部を紹介します。

- ・自治基本条例とは何かを知ることが大切。市民がこれからどのようにしていくかも、市の考えが分からないといけないから。
- ・市をよりよくしていくためには、誰かがやってくれるのではなくて、自分でやらなければいけないのだと思った。
- ・誰もが住みやすくなるようにみんながいろいろな意見を出し、まとめて、それを実行して行ってほしい。
- ・この条例について知らなかった。私たちが暮らしていくのに大切だと感じた。もっと認知度を上げていくことが必要。
- ・私たちは、「愛西市民」だと改めて実感した。自分たちの市についてもっと関心をもち、貢献していきたいと思った。
- ・条例の第19条で年齢に合わせてまちづくりに参加ができるのなら、たくさん参加した方がいいと思う。
- ・人それぞれ意見は違うけど、まちのみんなで協力することが大切だと思った。



授業を受けた生徒の皆さんは、自治基本条例についてよく学び、まちづくりについて多くのことを考えてくれました。自治基本条例が施行されて今年で4年目です。皆さんにもっと自治基本条例を知っていただくため、これからも広報紙などで紹介していきます。出前授業もありますので、ご活用ください。

問 市民協働課 ☎(55)7113

あいさい見聞録

その15 旅立ちの駅舎・佐屋駅



4月。入学・就職、進学・転職、など人生の節目に立つ人も多い季節です。鉄道の駅舎が、その旅立ちの舞台となる機会も減りましたが、この季節には、初々しい学生や新社会人の姿が駅周辺に目立ちます。

市内には、名古屋鉄道尾西線の佐屋駅があります。愛知県で最も古い鉄道路線は現在のJR武豊線(1886年創業)ですが、現在の名古屋鉄道の路線で最も古いのが尾西線(設立時は尾西鉄道)であり、1898(明治31)年に関西鉄道(現・JR関西線)の弥富駅と津島市とをつなぐ路線として、津島、日比野、五ノ三駅と共に建設されました。

現在の佐屋駅は、愛知県にある最も西端にある有人駅(無人駅では五ノ三駅)であり、周囲にある安全柵には、当時のカーネギー社製の線路材が使われています。また、当時、尾西鉄道を走っていた蒸気機関車は、犬山市にある博物館明治村で今も走っています。



佐屋駅全景



駅周辺の安全柵

問 市観光協会 ☎(55)9993